



ラジエターダクト

取扱説明書

取り付けは必ず専門ショップにてお願いします。
本製品は下記に示す車両にのみ取り付け可能です。

商品名	匠プロジェクト ラジエターダクト
用途	自動車部品
メーカー・車種・エンジン型式	スバル WRX STI CBA-VAB EJ20 スバル WRX S4 DBA-VAG FA20
年式	VAB 2017年5月～2019年12月 VAG 2017年5月～2021年1月

VA*の後期純正バンパーのみ取り付け可能

本書は取り付け作業前に必ずお読みください。

はじめに

- ・この度は匠プロジェクトラジエターダクトをお買い上げいただきありがとうございます。
- ・取り付けは必ず専門業者に依頼し、取り付け後は本書に記載されている内容を守り安全にご使用ください。
- ・本製品を使用して生じた損害や、脱着工賃およびそれに付随する費用、また自動車を使用することができないことによる損失等につきましては、一切の保証はいたしかねます。
- ・車輻には組付けの個体差等のばらつきがあります。取り付け、塗装前に車輻に本製品の仮合わせをしてください。加工、塗装後の返品、クレームには一切応じません。
- ・本製品の取り付け作業中に生じた損害などにつきましては一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・取り付けにはバンパーの脱着及び加工(穴あけ)が必要です。
- ・取り付けの際は、純正ビームを外す必要があります。
- ・レイル製「フロントフレームトッパー」を装着している場合は、プレートの両サイドに加工が必要です。
- ・ライセンスプレートに社外フレームが装着されている場合は、取り外す必要があります。

<付属品>

①	取扱説明書	1部
②	本体	1セット
③	型紙	2枚

・取り付け手順例

※取り付けの際はホームページも併せてご覧ください



1.純正ビームを外してレイル製フレームトップバーを装着します。



2.取り外した純正ビーム



3.付属の型紙をラインに沿ってハサミでして画像のように切り抜きます。



4.切り抜いた型紙を仮合わせいたします。左側イメージ



5.ナンバープレートの固定ボルト2本を仮固定の状態にしてナンバープレートをガタの分左側にめいっぱいよせます。



6.その状態のナンバープレートに型紙の右側を画像のように合わせるイメージです。



7.型紙の位置が決まったらマスキングテープにて仮止めて開口部の内側のラインにケガキ線をペイントします。



8.ペイントラインの外側をマスキングテープで養生します。



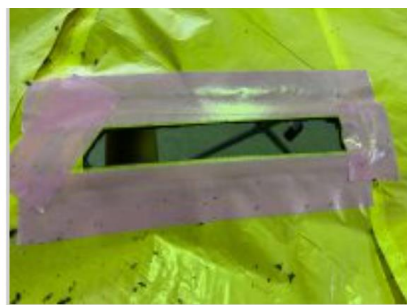
9.右側イメージです。



10.左側イメージです。



11.全体的にマスキングいたします。



12.ドリル、グラインダーなどで穴をあけます。



13.ダクトの裏ガイドを何度か仮合わせして入るまで開口の穴を少しづつ削っていきます。



15.左右の取付ボルトがあたるまで入ればOKです。



16.右側イメージです。



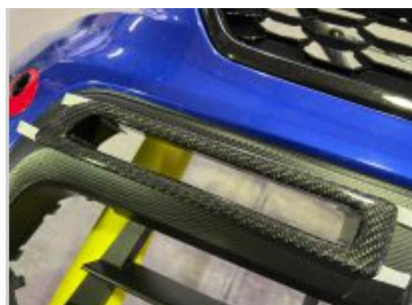
17.左右取付ボルトの先にペイントして再度バンパーにあてます。



18.画像のようにペイントにて穴の位置決めのためマーキングします。



19.ドリルでまず3mmの下穴をあけてから5mmの穴をあけます。この際、左右の位置決めがしやすいように左右楕円形に穴をあけます。



20.M4の左右のボルトを穴に差し込みます。



21.右側のイメージです。取付穴は大きい方が位置決めの自由度が上がりますが7mm位までにしてください。裏固定用のワッシャーがかかりにくくなります。



22.左側のイメージです。



23.最後に上下左右のバランスをあわせます。



24.位置が決まったら両面テープをはがしてダクトを固定します。ナンバープレートをセンターの位置で固定した場合のクリアランスイメージです。



25.反対側も同じ工程をします。こちらでもナンバープレートをセンターにした場合のクリアランスイメージです。



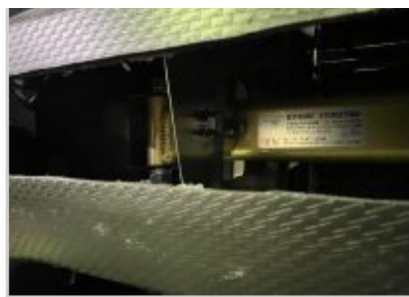
26.表のダクト位置が決まってから付属のM7のセルフナットをバンパー裏側から締め込んで固定します。



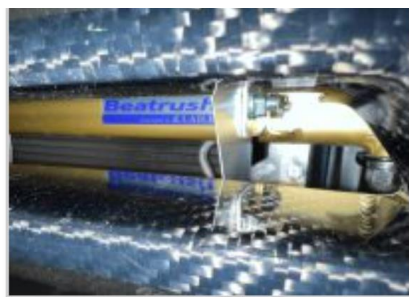
27.セルフナットの締め過ぎにご注意ください。



28.裏面からの全体的なイメージです。



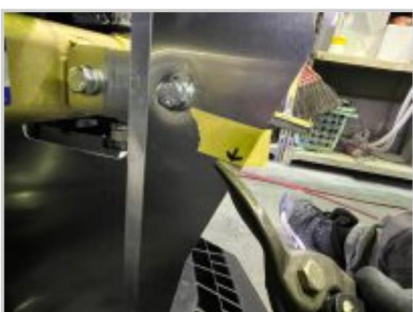
29.ラジエターダクトを装着していない場合のレール製フレームトップバーとのクリアランスです。



30.ダクトを装着した状態でバンパーをあてます。ラジエターダクト装着した場合、このように干渉いたします。



31.当たった個所を画像のように印をいれます。



32.金切りばさみにてカットいたします。



33.カットした後。



34.反対側も印をいれてカットです。



35.面取りいたします。



36.この状態になればラジエターダクトを装着した状態でバンパーを固定できます。